

2022 年度 小委員会活動成果報告

(2023 年 3 月 22 日作成)

小委員会名	既存補強コンクリートブロック造耐震性能評価 指針検討小委員会	主 査 名：菊池健児 就任年月：2021 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (壁式構造運営委員会)	委員長名：五十田 博 (主 査 名：西田哲也)
設 置 期 間	2021 年 4 月 ～ 2023 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>補強コンクリートブロック造建物は、全国各地に広く建設され、建設以来年数を 経たものが多く存在しており、耐震性を評価・判定する方法の確立が望まれてい る。前既存補強コンクリートブロック造耐震性能評価指針検討小委員会は、「既 存補強コンクリートブロック造建物の耐震性能評価指針(案)・同解説」の原稿 を編集し、壁式構造運営委員会の査読を受けた。本小委員会は、この査読意見を 反映し原稿を修正し、次いで構造本委員会の査読を受け、刊行することを目的と する。</p> <p>初年度：「既存補強コンクリートブロック造建物の耐震性能評価指針(案)・同解 説」の原稿に対する壁式構造運営委員会の査読意見に対応し、原稿を修正する。 次いで、構造本委員会の査読を受け、原稿修正を行う。</p> <p>2 年度：入稿し、校正作業を行い、刊行する。講習会を実施する。指針刊行後に 寄せられた質問・意見等を検討し、将来の改定に向けての課題を整理する。</p>	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無	
	主査：菊池健児(大分大学) 幹事：五十嵐泉(COMA 建築構造研究室)、黒木正幸(大分大学)、西田哲也(秋田県立 大学) 委員：青木功(エスビック)、今井弘(ものづくり大学)、植松武是(北海道学園大学)、 川上勝弥(小山高専)、小室達也(ベターリビング)、西野広滋(トーホー)、花里 利一(三重大学)、細川洋治(細川建築構造研究室)、山口謙太郎(九州大学)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2022 年度予算	90,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.ajj.or.jp/kouzou/s5/index.htm

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	5 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	1. 既存補強コンクリートブロック造建物の耐震性能評価指針(案)・同解説
講習会	1. 講習会「既存補強コンクリートブロック造建物の耐震性能評価指針」 参加者数 84 名
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られ た成果との関係)	1. 「既存補強コンクリートブロック造建物の耐震性能評価指針(案)・同解説」 を刊行した。 2. 刊行講習会を実施した。
委員会活動の問題点 ・課題	